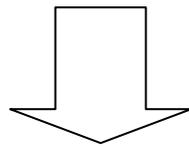


東区まちづくり懇話会 協議項目

1 まちづくり懇話会からの提案に対する取組み

(1) 東区民まつり開催経費【継続】

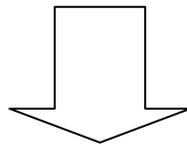
東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	1 人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち
	重点的テーマ	1 地域コミュニティ活動への参加促進
現状・背景・地域ニーズ	<p>東区民まつりは、東区まちづくりビジョンの基本方針の一つである「人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち」をめざし、区内における様々な地域団体、学校等が参加協力して区民相互の交流と親睦を深め、区民の連帯感やふるさと意識の醸成を図ることを目的とし、本市が政令指定都市に移行した翌年度の平成 25 年度から毎年 11 月に開催している。</p>	
課題	<p>区民主体による自主自立のまちづくりを進めるにあたっては、区民や団体、企業等が協力・連携し、それぞれが主体的に取り組んでいく必要がある。</p> <p>そのような中、企画運営全般を行政主導で行っていることから、区民主体のまちづくりを推進していくにあたっては、区民等が企画立案の段階から積極的に参加できる形に方向転換していく必要がある。</p>	
委員提案	<p>区民まつりについては、地域の活性化という面から各地域の持ち回り開催はできないのか。</p>	



対応方針・新たな取組み	<p>区民主体のまちづくりを進めていくにあたっては、区民と行政の役割分担を明確にしながら、区民等が主体的に企画運営に関わる組織体制を段階的に構築していく必要がある。</p> <p>については、「(仮称) 東区民まつり団体等連絡会議」を設置し、校区自治協議会をはじめとする地域団体、学校、産業界、行政機関、そして区民等がそれぞれの立場で、区民まつりに主体的に参画できる環境を整備する。</p> <p>その住民等による主体的な運営の中で、開催場所等について検討する。</p>
-------------	---

(2) 地域防災合同訓練事業【継続】

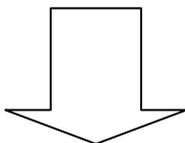
東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	2 誰もが安全で安心して過ごせるまち
	重点的テーマ	3 災害に強いまちづくり
現状・背景・地域ニーズ	校区で行う防災訓練を支援しているが、実施校区の固定化が見られ、過去に実施したことのない校区も新たに行うことが望ましい。	
課題	過去に訓練を実施したことのない校区に対して、そのノウハウや実施することによる効果を伝える場がなかったため、実施内容や準備などの方法が分からないことが、新規に取り組む校区が少ない原因の一つと考えられる。	
委員提案	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災合同訓練は、18校区全体の防災訓練をしてはどうか。 ・東区全体での防災訓練ができれば、防災意識も向上し、自主防災クラブがない町内も必要性を感じるのではないかと。 ・防災については、モデル事業を発表する場を設けたり、ノウハウを伝授していくのも大事だと思う。 	



対応方針・新たな取組み	<p>まずは、防災意識の啓発・高揚を図るため、東区内の自治協の構成団体等を対象に、全体会議（勉強会等）を開催する。</p> <p>内容としては、校区防災訓練をすでに実施している校区の自主防災クラブの会長などを講師とし、準備の方法や過去の問題点、実施後の効果などを講演していただく。</p>
-------------	--

(3) 地域情報受発信充実事業【継続】

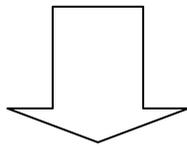
東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	1 人と人がつながり世代を越えて語り合えるまち
	重点的テーマ	1 地域コミュニティ活動への参加促進
現状・背景・地域ニーズ	<p>行政は、市政だよりやホームページなどの広報媒体を使い、また、地域でも自治会回覧や町内掲示板などにより、住民に情報を提供しているが、それらの情報は区民にうまく伝わっていない現状にある。</p> <p>区政や地域のまちづくりを推進していくためには住民との情報共有が不可欠であり、情報提供のあり方について検討する必要がある。</p>	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひがっぴいだより」については、「見やすくなった」、「友人にあげたい」等の評価を少しずついただいている。しかし、評価されるのは高齢者が主であり、また大学生・高校生は存在を知らないとの意見もある。 ・若年層の情報収集方法については、興味のあるものを除いては、webで入ってくる情報や口コミであることから、若年層へ届く情報発信方法の検討が必要である。 	
委員提案	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信については、官が得意なところ、民が得意なところの連携が大切だと思う。どこを窓口で発信するのか、情報の集約をして発信していけるところがあるといい。 	



対応方針・新たな取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も効果的な広報手法のスキルアップ研修を行い、特に若年層に向けた広報活動の内容、手段を広報サポーターの参画のもと検討する。 ・東区内の企業等と連携して、住民のニーズに即した広報の内容や情報発信の手段について検討を行う。
-------------	--

(4) 託麻三山散策ウォーキング【継続】

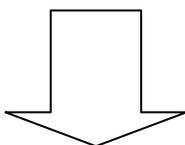
東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	1 人と人がつながり世代を超えて語り合えるまち 3 誰もがいきいきと暮らせるまち
	重点的テーマ	1-1 地域コミュニティ活動への参加促進 3-1 健康づくり活動の推進
現状・背景・地域ニーズ	地域の歴史・文化・自然に対する区民の関心は高く、それぞれの地域で様々な活動が行われているが、より広く交流が深まるような取組みを実施する。	
課題	地域の歴史、文化、自然の大切さを若い世代にも引継いでいく必要がある。	
委員提案	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全ではなく健康づくりの視点で託麻三山を考えていただければいいと思う。 ・スタンプラリーも商店街でできないかと考えている。 	



対応方針・新たな取組み	平成 28 年度は、託麻三山（小山山、神園山、戸島山）の史跡を散策するウォーキングイベントを実施する。（11 月～12 月実施予定） 子どもも楽しく参加できるようチェックポイントでのスタンプラリー等も検討する。
-------------	--

(5) 安全安心のまちづくり事業（防犯）【継続】

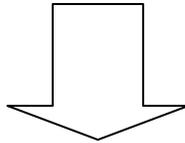
東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	2 誰もが安全で安心して過ごせるまち
	重点的テーマ	1 防犯活動の推進
現状・背景・地域ニーズ	<p>東区の刑法犯認知件数は年々減少傾向にはあるが、その内約 3/4 は自転車盗・オートバイ盗・車上ねらい等の窃盗犯が占めている。</p> <p>また、高齢者を狙った詐欺やひったくり等の犯罪も区民の安全な日常生活を脅かしている。</p>	
課題	<p>東警察署及び校区防犯協会と連携を取りながら、青パトによる防犯パトロールや広報啓発により区民の防犯意識の向上と犯罪抑止を目指しており、犯罪の発生件数は年々減少傾向にはあるが、特殊詐欺等の新たな犯罪も増えている。</p>	
委員提案	<p>日常使用する公用車にも「防犯パトロール中」の表示を貼ってはどうか。</p>	



対応方針・新たな取組み	<p>平成 28 年度も東警察署や各校区防犯協会との連携により実施する広報啓発活動やキャンペーンにより自分の安全は自分で守るという防犯意識を向上させるとともに、オートバイや自転車等の盗難が発生しやすい大型商業施設やマンション等の駐輪場等を重点的にパトロールを行う。</p> <p>また、東区役所と 3 出張所（東部・託麻・秋津）の公用車全 27 台に「防犯パトロール実施中」のマグネットを貼り付け、職員の通常外勤時にもパトロールを兼ねた啓発を行う。</p> <p>高齢者の犯罪抑止対策は 27 年度に引き続き、高齢者が犯罪に巻き込まれないように、犯罪の現状や予防策などを教示し、高齢者に自分の身は自分で守れるような防犯意識を高める機会をつくる。</p>
-------------	--

(6) 高齢者がいきいきと暮らせる支援体制づくり【継続】

東区まちづくりビジョンとの関連	基本方針	3 誰もがいきいきと暮らせるまち
	重点的テーマ	3 みんなで助け合う福祉のまちづくり
現状・背景・地域ニーズ	高齢化を背景に、認知症を有する人も増えており、声かけや見守り、介護状態になることをできる限り防ぐという取り組みの必要性が高まっている。	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症徘徊模擬訓練を通し、「認知症をよく知る」ための事前勉強会の重要性が明らかになってきた。 ・地域全体で見守り支えあう体制づくりを広めていく必要性が明らかになってきた。 ・介護予防サポーターをはじめとした地域におけるマンパワーの確保が課題である。 	
委員提案	認知症徘徊模擬訓練は年1校区では間に合わないので増やしてほしい。	



対応方針・新たな取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症への理解を深める勉強会を実施する事で、高齢者を地域全体で見守り支えあう体制づくりの意識を高め、「ネットワークづくり」に取り組む。 ・介護予防サポーターや圏域内の介護保険事業所の協力を得ながら、各組織が連携し地域主体で持続可能な展開を図る。
-------------	--